

平成 2 6 年度予算特別委員会

所管予算案説明資料

1	所管予算案総括表	P	1
2	事業概要		
	消防本部	P	2

消防本部

1 所管予算案総括表

消防本部

(1) 一般会計予算額 [単位：千円]

課名	平成26年度 予算額	平成25年度 予算額	増減額
消防本部	965,605	313,886	651,719
			0
			0
			0

(2) 特別会計予算額 [単位：千円]

	平成26年度 予算額	平成25年度 予算額	増減額
			0
			0

(3) 所管の重点施策 [単位：千円]

事業名 予算説明書の事業名	総合計画 施策体系	予算額 所管課	事業概要
消防救急無線デジタル化整備 事業	6-1	231,823	大規模災害に備え、消防救急無線をデジタル方式へ移行するための整備を行います。
施設維持管理に要する経費	安全	消防本部	
通信指令システム更新委託事 業	6-1	302,190	平成14年度に導入した通信指令システムを、高機能型通信指令システムへ更新を行います。
施設維持管理に要する経費	安全	消防本部	
消防車両更新事業	6-1	180,094	火災・救急・救助等に迅速かつ的確に対応するため、消防車両等を計画的に更新し、消防力の充実強化を図ります。
消防装備に要する経費	安全	消防本部	
耐震性貯水槽整備事業	6-1	30,432	災害時の消火用水等を確保し、安心・安全なまちづくりを推進するため、耐震性貯水槽を整備します。
消防水利整備に要する経費	安全	消防本部	
消防団施設耐震化事業	6-1	25,680	地域の防災拠点施設としての役割を担う消防団格納庫の耐震補強を行います。
消防団施設耐震化に要する経 費	安全	消防本部	

2 事業概要（一般会計）

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	01	0522	一般管理に要る経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
50,404		92			938		49,374
<p>【事業の目的】 施設を維持していくための経費や組織運営のための経費など経常的な費用を計上しています。</p> <p>【事業内容】 ①消防各庁舎の光熱水費11,437千円 ②活動服などの被服費 6,816千円（救助服や救急服、ヘルメットや防火靴が含まれます。） ③通信運搬費 5,998千円（119番通報など各種災害の送受信のための電話回線料や発信地表示システム利用料） ④庁舎関係委託料 9,380千円（通信指令装置、庁舎清掃、し尿浄化槽管理、受水槽清掃などの保守委託料） ⑤各負担金など 8,223千円（消防学校入校負担金、消防協会や消防長負担金、防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金など） ⑥その他経費 8,550千円（旅費、消耗品費、燃料費、印刷製本費、手数料、使用料及び賃借料などの経常経費が含まれます。）</p>							

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	01	0523	火災予防に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
452					25		427
<p>【事業の目的】 火災予防の普及啓発活動を行い、災害の発生を未然に防止することを目的とします。</p> <p>【事業内容】 ①報償費 27千円（市民が初期消火等により火災の発生を防止した際に表彰を行います。） ②需用費 98千円（消火器を使用して初期消火を行った方へ消火器を購入します。） ③通信運搬費 111千円（防火ポスターや防火講習会案内状などの配送料） ④広告料 108千円（火災予防運動に関する広告料） ⑤負担金補助及び交付金 108千円（婦人防火クラブが街頭啓発や一人暮らし防火訪問等を行うための活動補助金）</p>							

2 事業概要（一般会計）

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	01	0524	緊急出動に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
23,799		493			100		23,206
<p>【事業の目的】 各種災害出動に伴う消耗品・燃料等を補充し、出動体制の確保を図ることを目的とします。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①燃料費 6,806千円（消防車、救急車など緊急車両の燃料代） ②修繕料 4,462千円（消防車、救急車など緊急車両の車検費用や修理代など） ③消耗品費 3,665千円（救助用ロープや消火薬剤など消耗品） ④役務費 3,502千円（現場用携帯電話通信料、救助資器材点検手数料など） ⑤医薬材料費 3,267千円（主に救急隊が使用するゴム手袋やガーゼ、タオル、マスク、除細動パッドなど） ⑥その他 2,097千円（印刷製本費、除細動器点検委託料、救急搬送協議会負担金、自動車重量税など）</p>							

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	01	0525	救急普及に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
949							949
<p>【事業の目的】 救急救命講習を通じて多くの市民に応急手当の重要性を認識させ、救命率の向上を図ります。</p> <p>【事業内容】</p> <p>①消耗品 573千円（救命講習用テキストやフェイスシールドなどの消耗品） ②救急フォーラムB E P P U開催負担金 270千円 （医師による応急手当の講習を通じて応急手当に関する知識を深めるための「市民救急フォーラム」開催のための負担金） ③その他 106千円（心肺蘇生法訓練用人形等の修繕料、通信運搬費など）</p> <p>【実績】 平成22年度救急講習受講者 2,752人 平成23年度救急講習受講者 2,652人 平成24年度救急講習受講者 3,275人</p>							

2 事業概要（一般会計）

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	01	0526	市民と消防のつどいに要する経費			消防本部
予算額				国県支出金	地方債	その他	一般財源
495							495
【事業の目的】							
住宅用火災警報器の設置促進や煙体験等を通し、火災予防に対する普及啓発を行います。 (毎年11月、別府公園にて「福祉まつり」と合同で開催しています。)							
【事業内容】							
①報償費 60千円 (司会者などに対する謝礼金)							
②需用費 89千円 (看板の作成費用や参加者の弁当代)							
③使用料及び賃借料 346千円 (放送設備及び簡易トイレの借上料)							
【実績】							
平成22年度来場者数 24,000人							
平成23年度来場者数 18,000人							
平成24年度来場者数 (荒天中止)							
平成25年度来場者数 15,000人							

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	02	0528	消防団活動に要する経費			消防本部
予算額				国県支出金	地方債	その他	一般財源
64,055						19,193	44,862
【事業の目的】							
非常備消防である消防団を組織し、常備消防に不足する人的・物的な部分を補足し、消防力の一層の強化を図ります。							
【事業内容】							
①消防団員報酬 18,239千円 (消防団員として活動したことによる報酬)							
②災害報償費 8,862千円 (遺族補償年金・公務災害補償金を支給します。)							
③報償費 9,823千円 (消防団退職報償金・消防団員募集推進委員謝礼金を支給します。)							
④旅費 8,540千円 (現場活動・災害訓練・研修等に伴う費用弁償及び旅費)							
⑤修繕料 799千円 (消防団車両の車検整備及びタイヤ交換等を行います。)							
⑥被服費 3,000千円 (消防団員の現場活動に着用する防火衣やヘルメットなど)							
⑦負担金補助及び交付金 12,911千円 (万一の事故等の備え補償制度に加入し消防団員をサポートします。)							
⑧その他 1,881千円 (団車両の燃料費、格納庫の光熱水費、活動用備品費などを計上しています。)							

2 事業概要（一般会計）

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	02	0530	出初式に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
2,075							2,075
<p>【事業の目的】 消防業務に携わる関係者の士気高揚と消防力の披露を行い、市民に対する「警火心」の徹底を図ることで災害の減少に繋げることを目的とします。</p> <p>【事業内容】 ①報償費 84千円（司会者及び協力団体に対する謝礼金や記念品代） ②旅費 1,125千円（消防団員出初式参加者に対する費用弁償） ③需用費 125千円（一般市民来場者に提供する温かい飲み物） ④委託料 273千円（観閲台の作成や花火打上げの委託料） ⑤使用料及び賃借料 468千円（進行に用いる放送設備、会場備品の借上げ料）</p>							

総合計画の施策体系				6	—	1	安全									
款	項	目	事業	事業名称			所管課									
10	01	03	0531	施設維持管理に要する経費			消防本部									
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源									
552,599		168,651		302,000	31,025		50,923									
<p>【事業の目的】 防災拠点の計画的な整備・補修を行うことにより確実な出動体制の維持に努めます。</p> <p>【事業内容】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>施設整備等工事 (主なもの)</th> <th>設計等業務委託 (主なもの)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 消防本部便所改修工事 市有地整備工事 その他施設整備工事 (予算額：6,549千円) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> デジタル無線実施設計委託 救急統計システム更新委託 訓練施設実施設計委託 (予算額：17,654千円) </td> </tr> <tr> <td>26</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 消防本部4F機械室建具改修 外工事 消防本部通信指令機械室改修 電気設備工事 消防本部通信指令機械室改修 空調設備工事 (予算額：49,745千円) </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 消防救急無線デジタル化整備委託 消防救急無線デジタル化施工管理 委託 通信指令システム更新委託等 (予算額：501,503千円) </td> </tr> </tbody> </table>								年度	施設整備等工事 (主なもの)	設計等業務委託 (主なもの)	25	<ul style="list-style-type: none"> 消防本部便所改修工事 市有地整備工事 その他施設整備工事 (予算額：6,549千円) 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル無線実施設計委託 救急統計システム更新委託 訓練施設実施設計委託 (予算額：17,654千円) 	26	<ul style="list-style-type: none"> 消防本部4F機械室建具改修 外工事 消防本部通信指令機械室改修 電気設備工事 消防本部通信指令機械室改修 空調設備工事 (予算額：49,745千円) 	<ul style="list-style-type: none"> 消防救急無線デジタル化整備委託 消防救急無線デジタル化施工管理 委託 通信指令システム更新委託等 (予算額：501,503千円)
年度	施設整備等工事 (主なもの)	設計等業務委託 (主なもの)														
25	<ul style="list-style-type: none"> 消防本部便所改修工事 市有地整備工事 その他施設整備工事 (予算額：6,549千円) 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル無線実施設計委託 救急統計システム更新委託 訓練施設実施設計委託 (予算額：17,654千円) 														
26	<ul style="list-style-type: none"> 消防本部4F機械室建具改修 外工事 消防本部通信指令機械室改修 電気設備工事 消防本部通信指令機械室改修 空調設備工事 (予算額：49,745千円) 	<ul style="list-style-type: none"> 消防救急無線デジタル化整備委託 消防救急無線デジタル化施工管理 委託 通信指令システム更新委託等 (予算額：501,503千円) 														

2 事業概要（一般会計）

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	03	0532	消防装備に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債		その他	一般財源
197,944		5,962		152,500			39,482
【事業の目的】 各種災害に対し、車両及び装備の充実強化を図り、迅速な救助活動を行います。							
【事業内容】							
年度	消防車両更新			消防装備用備品 (主なもの)			
25	<ul style="list-style-type: none"> 高規格救急自動車 消防ポンプ自動車CD-I型 小型ポンプ付積載車 資機材運搬車 (予算額：111,652千円)			<ul style="list-style-type: none"> 防火衣一式 軽量ホース 心肺蘇生法訓練人形 バルーン投光機 (予算額：13,741千円)			
26	<ul style="list-style-type: none"> 高規格救急自動車 消防ポンプ自動車CD-I型 消防ポンプ自動車(水-I A型) 小型ポンプ付積載車 火災原因調査車 (予算額：180,094千円)			<ul style="list-style-type: none"> 防火衣一式 軽量ホース 空気ボンベ5型 交互通話専用器 発電機 (予算額：16,128千円)			

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	03	0533	消防水利に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債		その他	一般財源
46,899		10,772		16,600			19,527
【事業の目的】 耐震性貯水槽を計画的に設置し、消火栓の新設・維持を行うことで市内の消防水利の確保に努めます。							
【事業内容】							
年度	測量設計等委託 (主なもの)			消防水利施設整備等 (主なもの)			
25	<ul style="list-style-type: none"> 耐震性貯水槽(40t)測量設計委託 (予算額：500千円)			<ul style="list-style-type: none"> 耐震性貯水槽等改修工事 消火栓新設負担金 消火栓維持管理補修負担金 飲料水兼用耐震性貯水槽維持管理負担金 (予算額：13,724千円)			
26	<ul style="list-style-type: none"> 耐震性貯水槽(40t)測量設計委託 (予算額：1,000千円)			<ul style="list-style-type: none"> 耐震性貯水槽等改修工事 耐震性貯水槽新設等工事費 消火栓新設負担金 消火栓維持管理補修負担金 飲料水兼用耐震性貯水槽維持管理負担金 (予算額：45,410千円)			

2 事業概要（一般会計）

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	03	1143	消防団施設耐震化に要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
25,680				17,700			7,980
【事業の目的】							
防災時における地域の防災拠点施設としての役割を担う消防団格納庫（市内20ヶ所）のうち、4施設について昭和56年以前に建設された旧耐震施設であるため耐震診断を行い、補強又は建替えの必要性を調査します。							
【事業内容】							
①消防団第11分団格納庫解体に伴う実施設計委託業務							
②消防団第11分団格納庫改築工事に伴う実施設計委託業務							
③消防団第11分団格納庫解体工事							
④消防団第11分団格納庫改築工事							
【補強計画】							
		補強計画年度		取得年度		面積	
第11分団		平成26年度		昭和49年度		58.81m ²	
第6分団		平成27年度		昭和52年度		105.48m ²	
第2分団		平成27年度		昭和47年度		96.00m ²	

総合計画の施策体系				6	—	1	安全
款	項	目	事業	事業名称			所管課
10	01	04	0761	災害時消防支援ボランティアに要する経費			消防本部
予算額		国県支出金		地方債	その他		一般財源
254							254
【事業の目的】							
市内において大規模災害が発生し、被害の拡大が予想される場合、専門知識を持ったボランティアが消防機関の後方支援として協力し、被害の軽減を図ることを目的とします。							
【事業内容】							
①需用費		141千円（災害活動に必要な手袋、長靴、飲料水、被服など）					
②通信運搬費		13千円（参集訓練の通知はがき代）					
③損害保険料		100千円（災害現場におけるボランティアの負傷等に備えて加入する保険料）					
【実績】							
平成22年度ボランティア登録者数		60人					
平成23年度ボランティア登録者数		59人					
平成24年度ボランティア登録者数		47人					
平成25年度ボランティア登録者数		47人					